

群馬大学

数学

問題

2014年度入試

【学部】 教育学部、社会情報学部、医学部、理工学部

【入試名】 前期日程

【試験日】 2月25日

【問題解答前の確認事項】

〔注意〕 理工学部は ①～⑤, 医(医)学部は ①, ⑤～⑧, 教育(数学・技術)学部は ①, ③～⑤, ⑨, 教育(数学・技術・理科)学部は ⑩, ⑪, 社会情報学部は ①, ②, ③, ⑤, ⑨



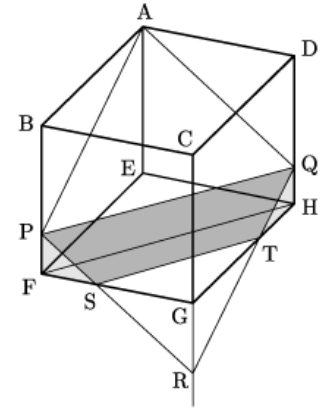
「過去問ライブラリー」は、(株)旺文社が刊行する「全国大学入試問題正解」を中心とした過去問、研究・解答(解答・解説)を掲載しています。本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は、(株)旺文社または各情報提供者に帰属します。本サービスに掲載の全部または一部の無断複製、配布、転載、譲渡等を禁止します。各設問に対する「研究・解答」は原則として旺文社が独自に作成したものを掲載しています。掲載問題のうち★印を付したものは、著作権法第67条の2第1項の規定により文化庁長官に裁定申請を行った上で利用しています。

裁定申請日 【2017年】8/1 【2018年】4/24、9/20 【2019年】6/20

- 1 $a_1, a_2, a_3, b_1, b_2, b_3$ をそれぞれ 1 から 9 までの整数とし, $a_1, a_2, a_3, b_1, b_2, b_3$ の中に同じ数がい
くつあってもよいとする. $[a_1a_2a_3]$ は 3 桁の整数 $a_1 \times 100 + a_2 \times 10 + a_3 \times 1$ を表し, $[b_1b_2b_3]$ は 3 桁の
整数 $b_1 \times 100 + b_2 \times 10 + b_3 \times 1$ を表し, $[b_1b_2b_326]$ は 5 桁の整数 $b_1 \times 10000 + b_2 \times 1000 + b_3 \times 100 +$
 $2 \times 10 + 6 \times 1$ を表すとする.
 p, q, r を次の条件とする.
 $p: [a_1a_2a_3] - 1$ は 50 で割り切れる. $q: [b_1b_2b_326]$ は $[a_1a_2a_3]$ の 26 倍である. $r: [b_1b_2b_3]$ は整数の 2 乗
ではない.
このとき, 以下の問いに答えよ.
(1) 命題「 $q \implies p$ 」が真であれば証明し, 偽であれば反例をあげよ.
(2) 条件 q を満たす組 $(a_1, a_2, a_3, b_1, b_2, b_3)$ は何組あるか.
(3) 命題「 $q \implies r$ 」が真であれば証明し, 偽であれば反例をあげよ.
- 2 p を正の実数とする. 放物線 $y = 3x^2 - px + 1$ と x 軸で囲まれた図形の面積が $\frac{4}{27}$ であるとき, p の値
を求めよ.
- 3 座標平面において, 動点 $P(x, y)$ は単位円 C 上の点 $Q(1, 0)$ を出発し, C 上を反時計回りに 1 周する.
弧 PQ の長さは, 出発してからの時間に比例する. P が 1 周するのに T 秒かかる. このとき, 以下の問
いに答えよ.
(1) 出発してから t 秒後 ($0 \leq t \leq T$) の点 $P(x, y)$ について x, y を t と T を用いて表せ.
(2) 出発してから t 秒後 ($0 \leq t \leq \frac{T}{4}$) の点 $P(x, y)$ に対して $z = 2x^2 + xy + y^2$ を考える. z の最大
値と最小値を求めよ. また最大値, 最小値をとるのは出発してから何秒後か T を用いて表せ.
- 4 曲線 $y = \log x$ 上の点 $P(1, 0)$ における接線と y 軸の交点を Q とする. Q を通り x 軸に平行な直線と
曲線 $y = \log x$ の交点を R とする. ここで, 対数は自然対数である. このとき, 以下の問いに答えよ.
(1) 点 R の座標を求めよ.
(2) 線分 PR と曲線 $y = \log x$ で囲まれた図形を x 軸の周りに 1 回転してできる立体の体積 V を求めよ.
- 5 座標平面において, 4 直線 $y = 2, y = -4, x = -3, x = 5$ 上にそれぞれ点 A, B, C, D をとる. こ
の 4 点を頂点とする四角形が $\angle ABC = \frac{\pi}{2}$ となる正方形であるとき, 点 A, B, C, D の座標を求めよ.
- 6 a, b は実数で $a > 0, b > 1$ とする. 放物線 $y = ax^2 + 1$ と直線 $y = b$ との交点で第 1 象限にあるもの
を P_1 とし, 放物線 $y = \frac{1}{2}x^2$ と直線 $y = b$ の交点で第 1 象限にあるものを P_2 とする. P_1 と P_2 の間
の距離を d とするとき, 以下の問いに答えよ.
(1) $a = \frac{1}{2}$ のとき, $d \leq 1$ であるための b の値の範囲を求めよ.
(2) $a \asymp \frac{1}{2}$ のとき, $d \leq 1$ であるための b の値の範囲を a を用いて表せ.
- 7 n を自然数とする. 5832 を底とする n の対数 $\log_{5832} n$ が有理数であり $\frac{1}{2} < \log_{5832} n < 1$ を満たすと
き, n を求めよ.
- 8 座標平面上の曲線 C は媒介変数 t ($t \geq 0$) を用いて $x = t^2 + 2t + \log(t+1), y = t^2 + 2t - \log(t+1)$
と表される. C 上の点 $P(a, b)$ における C の接線の傾きが $\frac{2e-1}{2e+1}$ であるとする. ただし, e は自然対
数の底である. このとき, 以下の問いに答えよ.
(1) a と b の値を求めよ.
(2) Q を座標 (b, a) の点とする. 直線 PQ , 直線 $y = x$ と曲線 C で囲まれた図形を, 直線 $y = x$ の周
りに 1 回転してできる立体の体積を求めよ.

9

一辺の長さを 1 とする立方体 ABCD-EFGH があり、辺 BF 上に点 P と辺 DH 上に点 Q を $BP = DQ = \frac{3}{4}$ となるようにとる。点 A, P, Q を含む平面と直線 CG の交点を R とする。また直線 PR と辺 FG の交点を S とし、直線 QR と辺 GH の交点を T とする。このとき、以下の問いに答えよ。



- (1) 四面体 SGTR の体積を求めよ。
- (2) $\triangle PFS$, $\triangle QTH$, 四角形 FSTH, 四角形 PSTQ 及び四角形 PFHQ で囲まれた図形の体積を求めよ。

10

次の問いに答えよ。

- (1) 3 次方程式 $x^3 - 3x + 1 = 0$ は相異なる 3 つの実数解をもつことを示せ。
- (2) $x^3 - 3x + 1 = 0$ の解で最小のものを α 、最大のものを β とする。このとき、次の定積分の値を求めよ。

$$\int_{\alpha}^{\beta} |x^2 - 1| dx$$

11

k を自然数とする。数列 $\{a_n\}$ において、初めの k 項の和を T_1 、次の k 項の和を T_2 、その次の k 項の和を T_3 とし、以下同様に T_4, T_5, \dots を定めるとき、次の問いに答えよ。

- (1) $\{a_n\}$ が等比数列で $k = 4$ とする。 $T_1 = 5$, $T_2 = 80$ のとき、 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。ただし、公比は実数とする。
- (2) $\{a_n\}$ が等差数列ならば $\{T_n\}$ も等差数列であることを証明せよ。